



05 茨城県立中央病院

筑波大学附属病院 茨城県地域臨床教育センター

病院の概要

開設	1956年1月
開設者	茨城県
院長名	島居 徹
病床数	500床（一般475床、結核25床）
標榜科 (36科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、血液内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、循環器外科、血管外科、心臓血管外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、救急科、病理診断科、脳神経外科、麻酔科、精神科、リウマチ科、歯科口腔外科
医師数	162人
指導医数	81人
研修医数	23人
研修医の主な出身大学	自治医科大学、筑波大学、東京大学、秋田大学、旭川医科大学、弘前大学、千葉大学、東京科学大学、富山大学、山梨大学、山口大学、香川大学、愛媛大学、福島県立医科大学、東京医科大学、岩手医科大学、獨協医科大学、杏林大学、帝京大学 ほか
外来患者数	888人/日
入院患者数	350人/日
時間外・休日労働時間 上限の適用水準	A水準（2026年4月現在）



応募・問合せ先

筑波大学附属病院 茨城県地域臨床教育センター
茨城県立中央病院

医師教育研修室 鴻巣・田口
〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵6528
TEL: 0296-77-1121
FAX: 0296-77-2886
E-mail: kenshu@chubyoin.pref.ibaraki.jp
URL: https://www.i-kenshu.jp/



■ JR常磐線 ■ JR水戸線 友部駅より 徒歩 20分
バス 5分
タクシー 5分

■ 北関東自動車道 友部ICより 約15分
■ 常磐自動車道 水戸ICより 約20分
友部SAスマートIC (ETC専用)より約10分

育児支援等

研修医の宿日直免除、産休・育休の取得の制度もしっかり運用しており、24時間保育が可能な院内保育園も活用して、男女問わず、充実した臨床研修生活を送ることができます。他院に先駆け、男性研修医の育児休暇取得の実績もあります。

また、女性医師の働きやすさを意識した取り組みも進んでおり、男女別の仮眠室やシャワールームの新設もそのひとつです。



ひまわり保育園 (24時間保育可)

病院見学対応状況

- 見学時間…随時（平日）
- 対象…全学年
- 宿泊…応相談
- 問合せ先…担当者：医師教育研修室 井川、新井、鶴井
TEL: 0296-77-1121 (代表)
E-mail: kenshu@chubyoin.pref.ibaraki.jp

研修プログラムの特色

- 1 研修医の意志を尊重し、プログラムの自由度を最大限高めることを基本として、研修意欲を引き出す内容としています。
- 2 各研修分野間の垣根が無く、また、各分野とも優れた専門医が在籍し「将来を見据えた」指導を行える体制が整っています。
- 3 自治医科大学、筑波大学、東京大学から毎年研修医を受け入れ、多様性のある、オープンな雰囲気のある臨床研修に臨めます。

研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科(6)						外科(2)			※		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域医療・一般外来		精神科(1)	※			※		※			

※予め希望を調査のうえ、次から決定します。
必修科目(救急分野8週、小児科4週又は8週、産婦人科4週)、自由選択科目(必修科目を含む院内外の研修科目。詳細は研修プログラムを参照)ただし、1年次は院内研修のみとし、2年次の選択科目での院外研修は8週まで希望することが出来ます。

専門研修の募集について

現在、内科及び外科の基幹施設に認定され、専攻医を募集しているほか、他基幹施設の連携施設としても専攻医を受け入れています。詳細は当院のホームページをご確認ください。

研修・認定施設一覧

<ul style="list-style-type: none"> ・専門研修関係(2018年度以降研修開始) ＜基幹施設＞ 内科専門研修プログラム基幹施設 外科専門研修プログラム基幹施設 ＜連携施設＞ 内科専門研修プログラム連携施設 (基幹：水戸協同病院、水戸済生会総合病院、水戸医療センター、ひたちなか総合病院、筑波大学附属病院、東京女子医科大学病院、東京医科大学茨城医療センター、日本赤十字医療センター) 外科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院、防衛医科大学校病院、東京大学医学部附属病院、昭和医科大学病院、杏林大学医学部附属病院) 産婦人科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院、昭和医科大学病院) 小児科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院、茨城県立こども病院) 耳鼻咽喉科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 泌尿器科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院、国際医療福祉大学病院) 病理科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院、東京大学医学部附属病院) 救急科専門研修プログラム連携施設 	<ul style="list-style-type: none"> (基幹：筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院) 形成外科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) リハビリテーション科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 皮膚科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 整形外科専門研修プログラム連携施設 (基幹：東京大学医学部附属病院、横浜労災病院) 放射線科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 眼科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 脳神経外科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 麻酔科専門研修プログラム連携施設 (基幹：筑波大学附属病院) 臨床検査科専門研修プログラム連携施設 (基幹：自治医科大学附属病院) 総合診療科専門研修プログラム連携施設 (基幹：北茨城市病院) 	<ul style="list-style-type: none"> 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 日本整形外科学会認定専門医制度研修施設 日本形成外科学会認定施設 日本救急医学会救急科専門医指定施設 日本麻酔科学会麻酔科認定病院 日本皮膚科学会認定専門医研修施設 日本眼科学会専門医制度研修施設 日本病理学会研修認定施設B 	<ul style="list-style-type: none"> ・その他 日本呼吸器内視鏡学会認定施設 日本臨床腫瘍学会認定研修施設 日本臨床細胞学会認定施設・教育研修施設 日本乳がん学会認定専門医制度連携施設 日本がん治療認定医機構認定研修施設 日本肝胆膵外科学会認定肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A 日本胆道学会認定指導医制度指導施設 日本脈管学会認定研修指定施設 日本透析医学会専門医制度教育連携施設 日本放射線腫瘍学会認定施設 日本呼吸器学会認定施設 日本血液学会専門医認定施設 日本神経学会准教育施設 日本腎臓学会認定教育施設 日本糖尿病学会認定教育施設 日本肝臓学会認定施設 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構修練施設認定 日本消化器外科学会専門医修練施設 日本産科・新生児医学会新生児専門医認定施設 呼吸器外科専門医合同委員会専門医修練施設 日本外科学会外科専門医制度修練施設 日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
--	--	---	---

病院からメッセージ



研修管理委員長
鈴木 保之 医療教育局長

当院の臨床研修では、総合診療、プライマリ・ケア、救急対応の基本的な知識・技能が身につくことを目標にし、上級医によるマンツーマンの指導が行われています。臨床研修の2年間は医師としての基礎を築く重要な時期ですが、当院では、やる気さえあれば多くの症例を経験することができ、またカンファレンス、レジデントレクチャー等様々な教育プログラムが用意されていますので、同時に考える力を養うこともできます。他の施設、特に大学病院では経験できない素晴らしい研修の機会がここには用意されています。2年間の研修で、今後の医師としてのキャリアの基礎になる真の実力、高い現場対応能力を養いましょう。



研修医
永野 礼菜

私が初めて当院に訪れたのは秋田大学在学中の病院見学の時です。「忙しそうだけど生き生きと働いている」先輩方の姿が印象的であり、雰囲気の良いさに惹かれて入職を志望しました。2年間の研修修了を迎える今でも、その直感は間違っていなかったと思っています。各診療科の指導医の先生方は熱心にご指導くださり、小さな疑問にも丁寧に向き合ってくれます。研修医室では同期や後輩との会話で休息しつつ、互いに学び合いながら刺激をもらっている日々です。職種を問わずスタッフの皆さまが温かく見守ってくださり、一步一步着実に成長できる環境であると思います。ぜひ一度病院見学にお越しいただき、当院の雰囲気を感じてみてください。